岡山・上海障害児者絵画交流展　開催要綱

１．趣旨

近年、障害児者の芸術活動に注目が集まっています。障害児者にとって芸術活動は貴重な自己表現・コミュニケーションの手段であり、その活動を振興することは、本人の人生の豊かさだけでなく、社会における障害者の理解につながります。

今般、30年以上にわたり上海市と福祉交流を続けている旭川荘の呼びかけにより、東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、上海・岡山双方で障害児者の絵画展を開催することになりました。昨年12月に上海市で開催した後、今年は岡山市で開催し、日中両国の障害福祉のさらなる向上と、友好関係の発展を図ることとしています。

２．名称

岡山・上海障害児者絵画交流展　「きらめきは海を越えて2020」

３．開催日程

2020年11月24日（火）～11月29日（日）

　(初日は開会式後の12時から入場可。最終日は14時閉場)

４．開催場所

岡山県天神山文化プラザ（岡山市北区天神町８－５４）第3・第4展示室

５．展示作品

・上海市側作品、岡山側作品あわせて80点

・岡山側は、「きらぼし★アート展」（岡山県公募展）の昨年度入選作品等25点、旭川荘　の作品15点の計40点。上海市側は、昨年度出品した特別支援学校（普陀区啓星学校(15点)、浦東新区補読学校(15点)）のほか、市の補助する自閉症児サロン「上海天使知音サロン」の作品(10点)の計40点

・絵画展にご協力いただいている児島塊太郎先生と呉越先生の作品を特別展示

６．入場料

　　無料

７．主催者等

主催　社会福祉法人旭川荘、一般社団法人岡山障害者文化芸術協会、上海市人民対外友好協会

後援　外務省、厚生労働省、中華人民共和国駐大阪総領事館、岡山県、岡山市、岡山県日中友好協会、岡山県日中教育交流協議会、岡山市日中友好協会、山陽新聞社、RSK山陽放送

８．その他

11月24日(火)10：30から、天神山文化プラザにて関係者による開幕式を開催

（新型コロナウイルスの感染対策のため、中国側からはオンラインで参加）